

職場における女性活躍推進事業事業【福島県】

個別事業費	10,340 千円
交付金額	5,170 千円

地域の実情と課題

本県では女性の県外流出や少子高齢化の進展に加え、震災後の人口流出により労働力不足が顕著である。このような中「ふくしま女性活躍応援会議」と連携しながら、女性が活躍できる環境づくりを進めている。しかしながら、女性活躍推進の必要性への理解は十分とはいえず、地域・職場・家庭において、未だに固定的な男女の役割分担意識が根強く残り、男性の家事・育児への参画促進などまだまだ解決すべき課題がある。

目的・目標

労働人口が減少する中、女性活躍推進は必要不可欠であり、女性が活躍できる職場づくりを進めるため女性管理職の登用を促すとともに、経営者の意識啓発、企業内事務局機能の強化を図り、仕事と生活の調和がとれた働きやすい職場環境づくりを推進する。

イクボス宣言企業数：625(目標)

事業の特徴

働く女性を対象にライフステージに応じた働き方やキャリア形成を考える「女性管理職・リーダー塾」を開催し、女性管理職の登用を促すとともに、企業の枠を超えたネットワークづくりを支援。
また、企業の経営者、管理者を対象に女性活躍や働き方改革の意識啓発を図る「女性活躍のための経営塾」を開催。
さらに、企業の総務担当者等を対象に社内で女性活躍や働き方見直しを具体的に進めるためのノウハウ・スキルを学ぶ実践的なセミナーを開催。

連携団体

「ふくしま女性活躍応援会議」の構成団体となっている福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会、福島県経営者協会連合会等の経済団体や、「福島県魅力ある職場づくり推進協議会」の構成団体である福島県銀行協会、福島県信用金庫協会等の金融団体、ほか日本労働組合総連合会福島県連合会や厚生労働省福島労働局など

事業の効果

働く女性の管理職を目指すための意識の醸成を図るとともに、企業の枠を超えた幅広い業種間の交流を行うことができた。また、経営者、管理者に対するセミナーにより女性活躍や女性管理職の登用促進について意識啓発を図ることができた。さらには、企業の総務担当者等に対するセミナーにより女性活躍や働き方改革を現場で進める事務局の機能強化を図ることができた。

今後の課題

引き続き、セミナー等により働く女性のキャリアアップの意識を高めるとともに、企業の総務担当者のスキルを向上させ、現場で取組を進める事務局機能を強化させていく必要がある。併せて企業の女性活躍と働き方改革(男性育児休業取得等)に関する支援策について周知を強化して企業の取組を後押ししていく。

イクボス宣言企業数：662(実績)

事業の概要

職場における女性活躍推進事業

(1) 女性管理職・リーダー塾

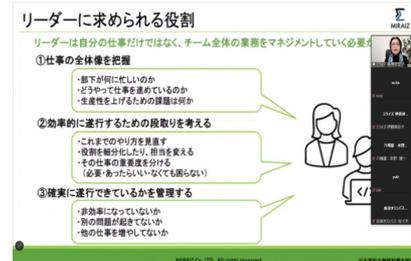
ライフステージに応じた働き方やキャリア形成を学び、管理職を目指すための意識の醸成を図った。
 連続5回セミナー×2クラス 各定員30名
 開催日:Aクラス:9/4 10/12 11/8 12/6 1/11
 Bクラス:9/26 10/26 11/21 12/19 1/23
 場所:郡山市労働福祉会館 2階 中ホール
 参加者:Aクラス 24名 Bクラス 18名



リーダー塾の様子

(2) 女性活躍のための経営塾

企業の経営者等を対象に女性の能力を活かした経営手法や働き方改革の必要性について学んだ。
 連続3回セミナー オンライン 定員30名
 開催日:9/20 10/11 11/16
 参加者:18名



経営塾の様子

(3) 企業内担当者育成WLB女性活躍推進塾

企業の総務担当者等を対象に社内で女性活躍や働き方見直しを具体的に進めるためのノウハウ・スキルを学ぶ実践的なセミナーを開催。
 開催日:9/12 10/18 11/15 定員30名
 場所:郡山市労働福祉会館 2階 中ホール
 参加者:15名



推進塾の様子